

2月3日の様子

令和5年2月3日掲載

今日は節分祭でした。幼稚園では、伝統行事や季節ごとの行事を大切にしています。数日前から、節分に来る鬼のことを気にしていた子どもたちです。今朝は幼稚園に入りにくそうにしている園児もおり、「鬼は悪いことをしたりおそろしいことをしたりするのではなく、みんなの中にいる悪い気持ちや弱い気持ちをもっていってくれるんだよ。」と話しました。

こわい存在も必要ですが、かなり前から心配していた園児もおり、今朝、幼稚園に入りにくかった姿をみると節分行事や鬼のイメージについて、考えたいなと感じました。

そこで、今年来てもらったのは「優しい鬼」。先生から、自分の中にある鬼（なまけ鬼、怒りんぼ鬼、泣き虫鬼、好ききらい鬼など）を退治しようという話をきき、パネルシアターで、入り豆で豆まきをするようになったお話も知りました。

その後、優しい鬼の登場！悪い鬼の山から歩いてやってきた鬼、鬼の金棒に豆を当てることで金棒ごと山に持ち帰ることができる鬼です。鬼さんの了解をとり、

「鬼は外！福は内！」

と何度も、豆まきをしました。

あまりの勢いにたまらなくなった鬼さんが逃げようとする、

「また来てね！」

思わず鬼さんは引き返して、みんなとタッチ！

ありがとうございました。優しい鬼さん！





**おにさん、みんなの心の中
の鬼を山まで連れて帰ってく
ださって、ありがとう！
えがおいっぱい！元気いっぱ
い！の宮津幼稚園にします！**